

研究課題名「子どもの入院を体験している親と看護師の相互作用に関する研究」に関する情報公開

本研究は名古屋大学大学院医学系研究科生命倫理審査委員会の承認を受けています。

1. 研究の対象

研究課題「子どもの入院を体験している親と看護師の相互作用に関する研究—思いの共有に着目して—」について、2019年6月～10月に所属施設もしくは自宅にてインタビューによる調査を受けた方

(本研究は、小児病棟で1年以上継続して働いている看護師様を対象にした研究の発展研究であり、該当される方にデータの二次利用をお願いしております)

2. 研究目的・方法

【目的】

お子さんの入院を体験している親と看護師の相互作用の様相を明らかにすること

【意義】

小児病棟での日々の看護実践における看護師の体験を相互作用の様相に着目して、看護実践の中でどのように相互作用が繰り広げられているのかを明らかにすることによって、子どもと家族を中心とした看護を実践するために必要とされているものに関する示唆を得ることができると考えています。

【方法】

お話しいただいたインタビューの内容の再分析および新たなインタビューを実施・分析することによって相互作用の様相をより詳細に明らかにします。

【研究期間】

2026年3月31日まで

3. 研究に用いる試料・情報の種類

お話しいただいたインタビューの録音データ

4. 負担並びに予測されるリスクおよび利益

すでにご協力いただいたインタビュー録音データを再分析しますので、ご協力者様に再度ご協力をお願いすることはございません。この録音データには、個人情報あるいは、個人を特定する情報を含む可能性のあるデータが含まれますが、録音データから個人が特定できる情報は切り離すことにより、個人情報の保護、プライバシーの尊重に最大限の注意を払います。

本研究による参加者様への直接的な利益は見込まれませんが、研究結果が臨床に反映され、看護実践が向上することにより利益を得ることができる可能性があります。

5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについてご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

○問い合わせ先

研究責任者

名古屋大学大学院医学系研究科 総合保健学専攻
包括ケアサイエンス領域 看護科学 次世代育成看護学
准教授 高橋 由紀
TEL & FAX: 052-719-1573

研究分担者

名古屋大学大学院医学系研究科 総合保健学専攻 看護学コース
博士後期課程 3 年 宇佐美 由利香

○苦情の受付先

名古屋大学大学院医学系研究科・医学部保健学科 総務係
TEL: 052-719-1504

-----以上